商品名：IHツインクッキングヒーター
型　番：EB-RM3700

取扱説明書　保証書添付

この度は本製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。

●本機の性能を十分に発揮させると共に、長期間支障なくお使い頂くために、ご使用前にお読みください。お読みになった後は、保証書付ですので大切に保管し、必要に応じてご利用ください。保証書に、「お買い上げ日、販売店名」などの記入があるかを必ずお確かめください。

※本書で使用しているイラストは実物と多少異なる場合がございます。

はじめに
●もくじ
●安全上のご注意
●各部の名称

使用方法
●お使いになる前に
●使える鍋・使えない鍋
●左・右IHヒーターの使い方
●お手入れ方法

困った時
●故障かな？と思ったら

製品仕様
●製品仕様

保証書サポート
●保証条件の内容
●サポート・保証書

ver.01.14.10

もくじ

■はじめに

もくじ 1
安全上のご注意 2-5
各部の名称 6

■使用方法

お使いになる前に 7
使える鍋・使えない鍋 8-9
左・右IHヒーターの使い方 10-11
お手入れ方法 12

■困った時

故障かな？と思ったら 13-14

■製品仕様

製品仕様 15

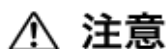
■保証書・サポート

保証条件の内容 16
サポート・保証書 17

■安全上のご注意 【必ずお読みください】

ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになったあとはいつでも見られる所に必ず保管してください。

絵表示について
この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取扱い方を絵表示しています。内容をよくご理解頂きましてお読みください。

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

⚠ 注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。

禁止の行為であることを告げるものです。

行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

⚠ 警告

確実に差し込む

電源コードはコンセントの奥まで差し込むこと。

ほこりが付着したり、不十分な差し込みは、発熱し発火の原因になります。

禁止

電源コードやプラグが傷んだり、コンセントの差し込みが緩い時は使用しないこと。

感電・ショート・発火の原因になります。

禁止

電源コードを傷つけないこと。

踏みつけたり、加工したりすると電源コードが破損し、漏電や感電、発火の原因になります。

100V専用コンセントで

交流100V専用コンセントを使用すること。

交流100V以外では、火災・感電の原因になります。

幼児や介護の必要な方だけでは使わないこと。

感電・けがの原因になります。

身体的・知的にハンディキャップのある方、及びお子様は必ず経験者・保護者など責任の持てる方の目が届く範囲で適切な指導の下、正しく安全にご使用ください。

この製品は日本国内専用ですので、日本国外では使用できません。また、国外アフターサポートもできません。

安全上のご注意

⚠ 警告

分解禁止

分解・修理・改造は絶対にしないこと。
けが・火災・感電の原因となります。

禁止

障害物（カーテンなど）の近くでは使わないこと。
転倒や故障の原因になることがあります。

禁止

濡れた手で、電源プラグを抜き差ししないこと。
けが・感電の原因になります。

禁止

誤って落としたり、ぶつけたときは、本体や部品などに破損や亀裂・変形がないことをよく点検すること。
破損や亀裂・変形があると、正常に作動しなくなります。

禁止

内部や本体の隙間に金属ピンなどの異物をいれないでください。
感電・故障の原因になります。

禁止

使用中に発煙が起こったり、異臭が発生した場合は、直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜くこと。
事故・火災の原因になります。

禁止

破損したコードやプラグは絶対使用しないでください。電気コードが破損している場合は危険を防止するため、メーカー、系列の代理店または有資格者が交換する必要があります。

禁止

水につけたり、水をかけたりしないこと。風呂場など水のかかりやすい場所では使用しないこと。
ショート・感電の原因になります。

禁止

本製品の目的以外の使用は絶対にしないこと。
故障の原因になります。

禁止

電源コードを束ねたままのご使用や、足で踏んだり、タコ足配線をしないこと。
火災・発熱の原因になります。

禁止

電源コードに重い物を乗せたり、挟み込んだりしないこと。
ショート・火災の原因になります。

禁止

専用の電源コード以外を使ったり、電源コードをほかの機器に転用しないこと。
火災・故障の原因になることがあります。

プラグを抜く

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜くこと。
絶縁劣化などにより、感電や漏電、火災の原因になります。

プラグを持って抜く

電源プラグの抜き挿しは、必ず電源プラグを持って行うこと。
電源コードを引っ張ると、感電やショートして発火することがあります。

⚠ 警告

禁止

トッププレートに衝撃を加えないこと。

異常動作・感電の原因となります。

禁止

調理中はそばを離れないこと。

- 油が少ない場合など油温が上がりすぎて発火し、火災の原因になります。
- 0.9L（約800g）未満の少量の油で調理しないでください。
- 揚げ物には、トッププレートに密着する天ぷら鍋を使用し、脚付鍋やそりのある鍋、底に段がありトッププレートに密着しない鍋、小さい直径の鍋は使用しないでください。
- 揚げ物の調理は必ず揚げ物キーを押してください。

禁止

炒め物・焼き物など加熱料理中はそばを離れないこと。
また、予熱の火力は弱めにし、加熱しすぎないこと。

火災の原因になります。

禁止

他の器具であらかじめ加熱した油を使用しないこと。

温度制御装置が働かず、異常過熱し火災の原因となります。

禁止

水のかかる所や、火気の近くでは使用しないこと。

温度制御装置が働かず、異常過熱し火災の原因となります。

禁止

空焚きしたり加熱しすぎないこと。

やけど、故障の原因になります。

禁止

レトルト食品やアルミパック食品などを加熱するときは、鍋に必ず水を入れること。

発火の原因になります。

禁止

使用中や使用後しばらくはトッププレートに手を触れないこと。

やけどの原因になります。

禁止

缶詰やアルミ箔・カセットボンベ・スプレー缶など、鍋以外のものは載せないこと。

やけどの原因になります。

禁止

鍋の下に紙・ふきん・汚れ防止カバーなどを敷かないこと。

火災の原因になります。

揚げ物の調理中は飛び散る油に気をつけること。

やけどの原因になります。

油煙が多く出たら電源を切ること。

油が高温になっています。続けて加熱すると発火し、火災の原因になります。

トッププレートや鍋底が濡れた状態で加熱しない。

やけどの原因になります。

安全上のご注意

⚠ 警告

禁止

不安定なところで使用しないこと。

落下・やけどやけがの原因になります。

心臓用ペースメーカーをお使いの方は、本製品をご使用する際に医師とよくご相談すること。

本製品の動作がペースメーカーに影響を与えることがあります。

ふきこぼれに注意すること。

やけど・けが・故障の原因になります。

禁止

トッププレートに重い物を載せないこと。

破損・故障の原因になります。

禁止

磁力線が出ているため、磁気に弱い物（キャッシュカード・自動改札用定期券・カセットテープ・時計・テレビ・ラジオなど）を近づけないこと。

記憶内容が消える、または雑音の恐れがあります。

禁止

本体に鍋をのせたまま持ち運ばないこと。

落下・やけど、故障の原因になります。

禁止

吸気口・排気口を塞がないこと。

火災の原因になります。

テーブルクロスや絨毯の上で使用しないでください。壁や障害物から10cm以上離してください。

禁止

鉄板など金属を使用したテーブルなどの上では使用しないこと。また、アルミシートの上で使用しないこと。

発火・破損の原因になります。

禁止

使用後は必ず冷えてからお手入れをすること。

調理くずや油分が残ったまま調理すると、発煙・発火の原因になります。

禁止

トッププレートの上で、IHジャー炊飯器など電磁誘導加熱の調理機器を使わないこと。

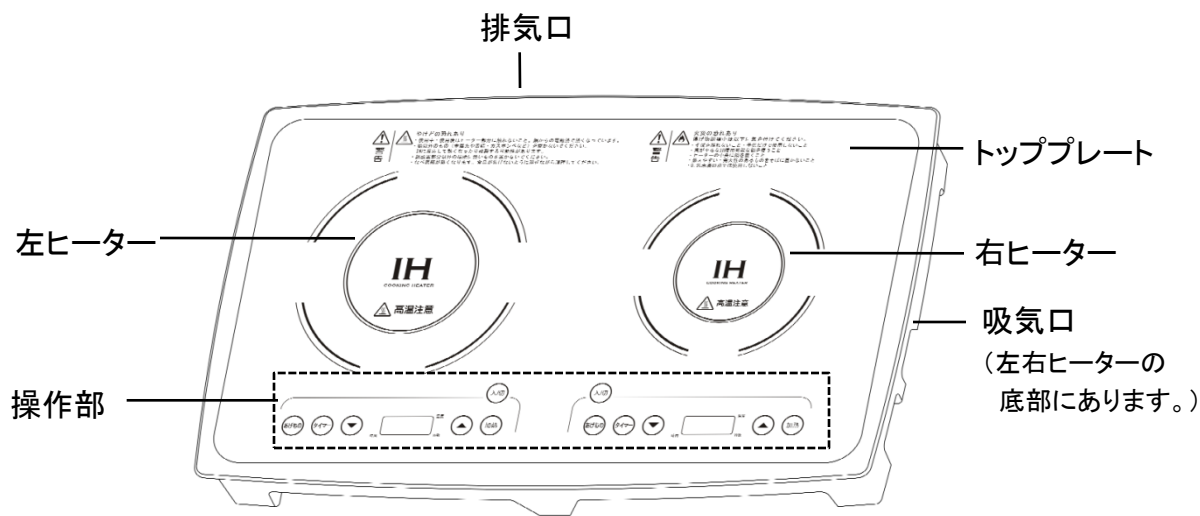
磁力線により本製品が故障する原因になります。

はじめに

■加熱中の音について

- 放熱のためにファンの動作音がしますが、故障ではありません。
- 鍋の種類や火力によっては、加熱中に「ジー」「ブーン」などの通電音がすることがあります
  異常ではありません。
- 誘導加熱の影響で鍋が微振動することにより発生します。
- 鍋の位置をずらしたりすることで音が止まることがあります。
- 左右のIHヒーターを同時に使用した場合、鍋の種類によっては、調理中に共鳴音
  （キーン音）が発生することがありますが異常ではありません。

各部の名称

※イラストは実物と異なる場合があります。

左ヒーター

- ・鍋サイズ　120～220mm
- ・最大火力　1400W
- ・調理モード　加熱6段階、揚げ物7段階

右ヒーター

- ・鍋サイズ　120～180mm
- ・最大火力　700W
- ・調理モード　加熱3段階、揚げ物7段階

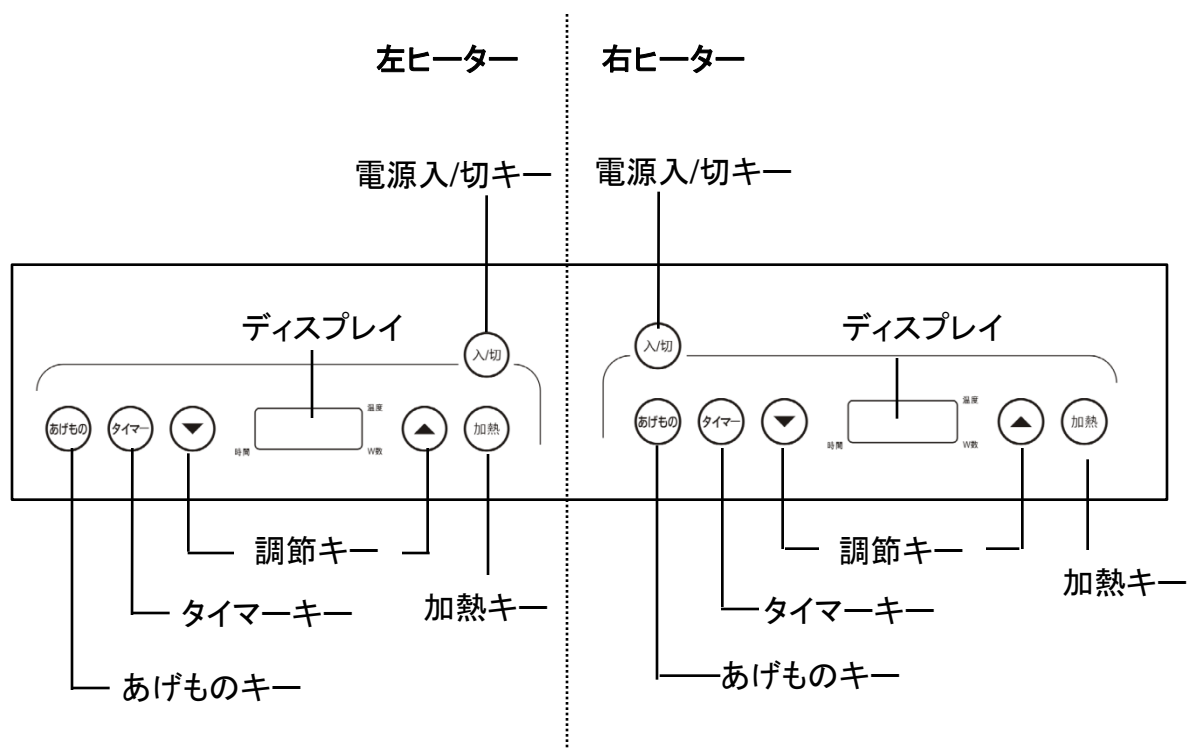
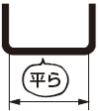
操作部

※本体の操作キーはタッチ式です。

左ヒーター

- 電源入/切キー
- ディスプレイ
- 調節キー
- 加熱キー
- タイマーキー
- あげものキー

右ヒーター

- 電源入/切キー
- ディスプレイ
- 調節キー
- 加熱キー
- タイマーキー
- あげものキー

安全機能について

■ **鍋材質検知機能**
使用できる・できない鍋を自動的に判別します。

■ **温度過昇防止機能**
調理中に温度が異常に上がると加熱を自動的にコントロールします。

■ **小物発熱防止機能**
鍋以外のスプーン等の小物を置いた場合、自動的に電源がオフになります。

■ **鍋無し自動オフ機能**
鍋を載せないで電源をオンにすると自動的に電源がオフになります。

■ **切り忘れ防止機能**
約2時間操作しないと自動的に電源がオフになります。
※切タイマーを設定している場合は働きません。

使える鍋・使えない鍋

- IHクッキングヒーターには、材質や底の形状により使える鍋と使えない鍋があります。
  鍋は、財団法人製品安全協会の SCH SIH SCH·IH のある鍋をお勧めします。
- 揚げ物には鍋の寸法を確認した上ご使用ください。
- 使える鍋でも、材質や鍋底の厚み・直径・形状により、火力が弱くなります。
- 種類によっては高火力に耐えられず、鍋が変形する場合があります。
- 油を使用した調理で、鍋底が変形した鍋や使えない鍋を使用した場合、IHクッキングヒーターの安全機能が正確に働かず、発煙・発火し火災の原因となる可能性があります。

○ 使える鍋

材質	**鉄・鉄鋳物**
	耐熱ホーロー ※ ホーロー鍋は空焚きしたり焦げ付かせないようにしてください。 ※ 底面のホーローが溶けて焼き付き、トッププレートを損傷することがあります。
	ステンレス(18-0, 18-8, 18-10) ※ 種類によっては火力が弱くなったり、使えない鍋もあります。
	多層網鍋（中がアルミの場合は、使えない鍋もあります。）
底形状	**左ヒーターで使用する場合は底が平らで直径約12～22cmの鍋** **右ヒーターで使用する場合は底が平らで直径約12～18cmの鍋** ※揚げ物の時は底が平らで直径15～18cmのトッププレートに密着する鍋 平ら

✖ 使えない鍋

材質	耐熱ガラス
	陶磁器・土鍋 土鍋「IH用」と表示されているものでも使用しないでください。
	アルミ・銅　　※底面をホーロー加工した魚焼き器は使用しない。
底形状	・底の直径が指定サイズを超える鍋 ・底の直径が12cm未満の鍋 ・中華鍋等、底が丸いもの ・トッププレートからはみ出す大きい鍋 ・底に約1mm以上の凸凹やソリ、脚のあるもの ・底に段がありトッププレートに密着しない鍋 ※揚げ物には、底が平らで直径15～18cmのトッププレートに密着する鍋を使用してください。 ※鍋敷き（加熱用鉄板）など、トッププレートと鍋の間に物を挟んでの加熱はしないでください。（故障の原因になります。） 凸凹・そり

使える鍋・使えない鍋

使える鍋の見分け方

①鍋に水を入れ、左または右ヒーターの中央に置いてください。

②電源プラグをコンセントに差し込みます。
電子音が鳴り、スタンバイ状態になります。

③本体の電源【入/切】キーを押して電源を入れます。

④【加熱】キーを押してください。

使えない鍋:
ディスプレイに「E1」が表示され、電子音が2秒ごとに鳴り、約1分後自動的にスタンバイ状態になります。

使える鍋:
加熱ランプが点灯され、加熱モードになります。確認したらすぐに【入/切】キーを押してください。
※そのまま放置すると、鍋が熱くなります。
※使える鍋でも、鍋の材質や形状により、火力が弱い場合があります。

⑤使用後コンセントから電源プラグを抜いてください。

左・右IHヒーターの使い方

事故防止のために

①IH専用鍋を使ってください。
　鍋底にソリ、たわみ、凸凹があると温度センサーが正確に働きません。
②とろみのある味噌汁、シチュー等は良くかき混ぜて、火力を弱めにしてください。
　過加熱状態の部分ができ、突沸する恐れがあります。
③揚げ物の調理は、必ずあげものキーを使用してください。
④揚げ物調理時の油量は、少ないと温度が急激に上昇するため、温度センサーが正確な
　温度を測ることができません。※0.9L（約800g）未満の油で調理しないでください。
⑤鍋の底の水分を拭き取ってください。
⑥揚げ物の調理中、加熱調理中は、その場から離れないでください。

加熱料理

①電源プラグをコンセントに差し込みます。電子音が鳴り、スタンバイ状態になります。

②本体の電源【入/切】キーを押して電源を入れます。

③鍋に材料を入れ、トッププレートの中央に載せます。

④【加熱】キーを押します。
　加熱と火力ランプが点灯します。ディスプレイに火力数が表示されます。

⑤火力の調節には調節キー▲または▼を押してください。

左ヒーター	6段階：1400W、1200W、1000W、700W、400W、200W（400W相当を5秒オン/5秒オフに繰り返し）
右ヒーター	3段階：700W、400W、200W（400W相当を5秒オン/5秒オフに繰り返し）

⑥タイマーを設定する場合は【タイマー】キーを押し、ディスプレイに時が点滅表示されます。
　▲▼キーで時を設定し、【タイマー】キーを押すと分が点滅表示され、▲▼キーで分を設定
　した後、再度【タイマー】キーを押すと設定が完了です。
　ディスプレイに火力と時間が交替で表示され、カウントダウンが始まります。
　設定した時間を経過すると、自動的に電源オフになります。
　※タイマー調整できる範囲：1分～9時間59分

⑦調理が終わったら、電源【入/切】キーを押して調理を停止します。

⑧電源プラグをコンセントから抜いてください。

※注意
少量の油を入れて予熱する場合は、火力を弱めにして加熱し過ぎないようにご注意ください。
・油の温度が急激に上がり、油が発火することがあります。　・鍋が赤熱する場合があります。

揚げ物料理

揚げ物には、底が平らで直径15～18cm のトッププレートに密着する鍋を使用してください。

※揚げ物には次の鍋は使用しないでください。

・底の直径が15cm未満の鍋。

・約1mm以上の脚やソリのある鍋。

・調理中はそばから離れないでください。

・揚げ物モードではタイマーの設定ができません。

■使い方

①電源プラグをコンセントに差し込みます。

②鍋に油（油の量は0.9L以上（約800g）を入れ、トッププレートの中央に載せます。

※0.9L（約800g）未満の油で調理しないでください。

少ない油量では油温が上がり過ぎて発火の原因になります。

③電源【入／切】キーを押して電源を入れてください。

④【あげもの】キーを押して揚げ物モードにします。

⑤温度を設定したい場合は、調節キー▲▼を押して調整してください。

7段階（ 60℃、80℃、140℃、160℃、180℃、210℃、240℃）調節が出来ます。

⑥調理が終わったら、電源【入／切】キーを押して調理を停止します。

⑦電源プラグをコンセントから抜いてください。

お手入れ方法

※ご注意

・お手入れをするときは、必ず電源コードをコンセントから抜いて、冷めてから行ってください。
・ご使用後、必ずお手入れをしてください。
・内部に水・洗剤等を入れないでください。事故や故障の原因となります。
・本体や操作部の変色・変質の原因となりますので、次の物は使用しないでください。
　ベンジン・シンナー・ガソリン・漂白剤・酸類、磨き粉、タワシ・金属タワシ
・水や洗剤が本体内部に入ると故障の原因になるので、水等を直接かけないでください。

■トッププレート

固く絞った濡れぶきんで、拭き取ってください。汚れがひどい時は、液体クレンザーを付け、丸めたラップまたはアルミ箔で擦りとってください。
※粉末のクレンザーは使用しないでください。傷が付きます。また研磨性の高い液体クレンザーの場合は、トッププレートに傷が付く可能性があります。

■本体・操作部

固く絞った濡れぶきんで、拭き取ってください。汚れがひどい時は、薄めた台所用中性洗剤を染みこませた布を固く絞って拭き、その後、固く絞った濡れぶきんで洗剤分を拭き取ってください。操作部の隙間に水や洗剤が入らないようにしてください。

■吸気口・排気口のごみ

布や掃除機でとってください。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思った時は、下記の項目をもう一度チェックしてください。
それでも正常に作動しない場合は、お買い上げの販売店にご相談いただくか、
弊社サポートセンターにご連絡ください。
（各項目の詳細は、この説明書の対応する項目をお読みください）

症状	考えられる原因・確認事項
本体が作動しない	本体の電源ランプが点灯していますか。 点灯していない場合は電源が正しく接続されていることをご確認ください。
表示やランプがついても加熱しない。	加熱キーを押していますか。 加熱キーを押してください。
調理中に自動で加熱が止まる。	2時間以上操作をせずに、連続で加熱していませんか。 「切り忘れ防止機能」が働き、最後のキー操作から2時間が過ぎると加熱が自動停止します。火力/温度調節キーで操作無しに2時間以上使用される場合は、タイマーをお使いください。
「E1」が表示し、 電子音が鳴っている、約1分後に表示が消え、スタンバイになる	・鍋を載せていますか。 ・鍋の位置が中央からずれていませんか。 ・使えない鍋を載せていませんか。
使用中に火力感 がなくなる	・鍋底の温度が上がりすぎると、「温度過上昇防止機能」が働き、自動的に通電を制御します。（温度が下がると自動的に火力は強くなります。） ・空だきしていませんか。鍋の中をご確認してください。

故障かな？と思ったら

ディスプレイにこんな表示が出る場合

表示	調べるところ
「EO」	・吸気口・排気口が塞がれていませんか。 ・周囲の温度が高くなっていませんか。 ・本体の下に何か敷いていませんか。 設置位置を変更し、下に敷いているものを取り除いてください。
「E1」	・鍋を載せていますか。 ・鍋の位置が中央からずれていませんか。 ・使えない鍋を載せていませんか。 ・フォーク等の小物を載せていませんか。 鍋を確認し、フォーク等の小物を取り除いてください。
「E2]	他の機器と併用してコンセントを使用していませんか。 定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。
「E3」	交流100V以外のコンセントに挿していませんか。 交流100V以外では使用しないでください。（日本国内専用）
「E7」「E8」 「E9」「EE]	温度センサーの故障です。 弊社カスタマーサポートセンターへご相談ください。

製品仕様

商品名	IHツインクッキングヒーター
型番	EB-RM3700
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	700W/1400W
加熱機能	6段階 【1400W、1200W、1000W、700W、400W、200W(400W ON 5S OFF 5S)】
揚げ物機能	7段階(60℃、80℃、140℃、160℃、180℃、210℃、240℃)
電源コード長さ	約2.5m
適用鍋サイズ	加熱機能120～220mm 揚げ物機能:150～180mm
本体寸法	約幅552×奥行340×高さ65mm
本体重量	約3.9kg
付属品	取扱説明書(保証書付き)

※仕様は製品の改善・品質向上のため予告無く変更される場合があります。

※各種案内に使用している製品の写真はあくまでもイメージであり、実際の製品と多少異なる場合がございます。

保証条件の内容

保証期間は、お買い上げの日から1年間（本体）です。※付属品は除きます。

保証期間内でも以下の場合は有料修理となります。ご確認ください。

●下記の事項

１、誤った使用・不当な修理・改造・分解で生じた故障または損傷。

２、お買い上げ後の落下・故意による破損・輸送等で生じた故障または損傷。

３、火災・天災地変・塩害・異常電圧・指定外電圧使用等での生じた故障または損傷。

４、本書の提示がない場合。

５、本書にお買い上げ日・お客様名・販売店名の記入がない場合。

６、一般家庭用以外（業務用等）、または異常な連続使用による故障または損傷。

７、使用時に起きた傷・色あせ・汚れ・または保管の不備で起きた損傷。

８、付属品と消耗品の交換。

●本書（保証書）は日本国内において有効です。

※保証期間中でも保証書のご提示が無い場合、有償修理となる場合があります。
※弊社出張修理サービス等は行っておりません。修理・点検ご希望の際はカスタマーサポートへご相談ください。